



ひらの光一



くさかみや子



わたべ和子



武藤みつえ



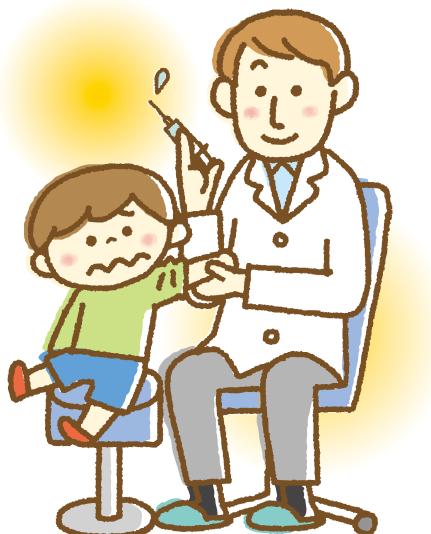
やざわ英雄

発行：日本共産党柏市議会議員団 柏市増尾台1-2-16 ☎7176-3711 FAX.7176-3716

8月から所得制限を廃止

子ども
医療費
の助成

給食費と子どもの国保料も、3人目から免除を



共産党などの条例提案の動きに 追いつめられ、市長が表明

中3まで全員が対象になります

柏市の子ども医療費助成制度の所得制限が、8月から廃止されます。3月市議会の質問初日に、自民党系会派（柏清風）の代表質問に答えるかたちで秋山市長が表明しました。

昨年の12月市議会で、共産党の質問に市長が「国がやるべきことだ」と拒否したため、共産党市議団は廃止のための条例提案の準備をし、3月議

会の招集日に全会派・議員に共同を呼びかけました。

市長の「廃止表明」は、市民の願いと共産党などのこうした動きに追いつめられた結果です。昨年の共産党の「くらしのアンケート」には「引つ越してきたけど、助成が受けられないと分かつてガッカリ。柏に家を買ったのは失敗でした」「柏市は子どもにやさしくないです」という声があり。

条例案は、①3番目以降の子の学校給食費を無償にする条例②子ども医療費助成の所得制限を廃止する条例③国民健康保険料の子どもの均等割（1人3万6000円）を3番目以降の子は全額免除する条例の3つです。②の子ども医療費助成の所得制限は、すでに市長が議会答弁で廃止を表明していますが、条例化（現在は議会が関与できない規則で規定）することでき市長が勝手に変えられないようになります。

これからの条例案は、議会最終日の3月19日に提出され、採決が行われます。採決の結果は、4月発行予定の日本共産党柏市議団ニュースでお知らせいたしました。

子育て支援の3条例、共産・市民・護憲・無所属が共同提出へ

ます。

日本共産党などは繰り返しその廃止と完全無料化を要求してきましたが、市長はこれまでかたくなに拒否しつづけてきました。

日本共産党市議団は、3月議

会に向けて準備してきた3つの条例案をまとめ、開会日に全会派・議員に賛同と共同提案を呼びかけました。3月14日の時点では、共産党（5人）のほか、市民サイド・ネット（3人）、護憲市民会議（2人）と無所属の3議員が共同提案に賛同しています。